

災害に強くて安全な川づくり、人と自然にやさしい川づくりを市民と協働で進めます。

河川

基本方針

災害に強く、安全な川づくりの観点のほか、人と自然にやさしい川づくり、市民との協働による川づくりといった観点も重視していきます。

- 河川整備や流域対策などの総合的な治水対策による治水安全度の向上を図ります。
- 親水性や自然環境に配慮した水辺空間の形成や、良好な水環境の形成を図ります。
- 市民の河川への愛護意識の醸成を図ります。



■親水性や自然環境に配慮した川づくり(鴨々川)

安全な水を安定的に供給するための取り組みを進めます。

上水道

基本方針

安全な水を安定的に供給する上水道の責務を果たすため、施設の更新や災害対策などの施策を進める必要があります。

- 今後とも安全な水を安定的に供給できるよう、水源の確保と保全、施設の整備・更新、水質管理体制の強化などを計画的、効率的に進めます。
- 施設の耐震化や災害に備えた貯水機能の拡充など災害に強い水道を目指します。
- 省資源・省エネルギーにつながる施設の整備など環境に配慮した事業を進めます。



■札幌市中心部の給水を担う藻岩浄水場

下水道機能を維持・拡充してさらに多目的活用も進めます。

下水道

基本方針

利便性や安全性、環境問題に対する市民意識の高まりの中、下水道においても快適で安全な市民生活の確保に向けた施設整備や、より一層、環境に配慮した施策の展開が求められています。

- 社会状況の変化に対応した施設の拡張・増強整備、老朽化した施設の改築を計画的に進めます。
- 浸水、地震などの災害に強い施設整備を進めます。
- 健全な水環境の創出に向け、高度処理の導入や合流式下水道の改善を進めます。
- 処理水の持つ熱エネルギーを活用した雪対策や汚泥焼却灰の資源化など、下水道の持つ資産・資源の有効活用を進めます。



■高度処理方式を採用した東部処理場(完成予想図)

ごみ処理の環境負荷の低減、資源循環型のごみ処理体制の確立を目指します。

廃棄物処理施設

基本方針

今後、ごみ処理に伴う環境負荷の低減や資源循環の観点からの処理体制の確立に重点を置いて取り組んでいくことが大切です。

- 循環型ごみ処理体制の確立をめざします。
- 収集・焼却・埋立のそれぞれの過程で環境に配慮した処理体制を整備していきます。
- 産業廃棄物の排出事業者処理責任を明確にした取り組みを進めます。



■最新技術を取り入れた環境にやさしい白石清掃工場